



いみず 市議会だより

Imizu City Congress News

No.63

令和3年8月1日発行



射水市の花「かわらなでしこ」

市議会のついで

5月

7日 議会運営委員会、広報委員会
14日 議会改革特別委員会専門部会
31日 議会運営委員会、全員協議会

6月

7日 〔定例会〕
議会運営委員会、本会議、
全員協議会
14日 本会議（代表質問）、
全員協議会、
議会運営委員会、
広報委員会

7月

25日 本会議（一般質問）
16日 予算特別委員会
17日 総務文教常任委員会
18日 民生病院常任委員会
21日 産業建設常任委員会
22日 議会改革特別委員会
23日 港湾振興特別委員会、
予算特別委員会
24日 予算特別委員会、
議会運営委員会
15日 本会議、議会運営委員会

15日 広報委員会

暑中お見舞い
申し上げます

射水市議会議員一同

代表質問



【自民議員会】
津田 信人 議員



- 1 本年11月14日に行われる射水市長選挙について
- 2 教育長の教育行政における思いについて
- 3 旧射水警察署跡地について
- 4 災害対策基本法の改正による迅速な避難体制強化について
- 5 児童・生徒の視力調査について

問①▶ 本年11月14日に行われる射水市長選挙について夏野市長の思いを伺う。

答▶ ポストコロナ時代における未来のまちの形を市民の皆様にお示しすることが、私に課せられた使命であると考えています。議員各位並びに市民の皆様のご支援を賜ることができるならば、次の4年間に引き続き「選ばれるまち射水」に向け、より良い市政運営に全身全霊をかけて邁進してまいります。

問②▶ 新しく就任された金谷教育長の教育行政を進める上での思いを伺う。

答▶ 子どもたちには新たな課題にひるまず挑戦し続けるたくましさ、自分で考え、新しい答えを生み出す想像力を育てることが重要である。様々な世代の人たちとの関わりの中で、なりたい自分像を描き、その実現に向けて努力する、一人一人が輝く射水市を目指し、質の高い教育の実践、学びやすい教育環境の充実、文化・スポーツの振興などの教育政策の推進を通して、より豊かな学びにつながるふれあいづくりに努めたいと考えています。

問③▶ 旧射水警察署跡地についてどのように考えているのか。

答▶ 富山県警察本部に確認したところ、今年度、旧射水警察署の建物を解体することとされている。また、更地となった跡地利用については、県全体で検討していく予定であると聞いている。本市としては解体工事に伴う周辺住民への生活環境への影響が最小限となるよう進めていきたいと考えています。

問④▶ 災害対策法の改正により個別避難計画の作成が市町村の努力義務となったが、本市の現状について伺う。

答▶ 本市では内閣府が定めた指針に沿って避難行動要支援者の基本情報の他、一人暮らしや介護の必要性などの状況、緊急の連絡先、支援者、緊急の避難場所などを記載した個別避難計画を市社会福祉協議会等と作成している。自治会、町内会、民生委員・児童委員などの関係団体や防災部局と連携し避難行動要支援者の迅速な避難を支援できるよう取組を進める。

問⑤▶ 児童・生徒の視力について、本市の状況を伺う。

答▶ 令和2年度の裸眼視力1.0未満の割合は、5年前の平成28年と比較すると、上昇しており、特徴としては小学校、中学校とも男子よりも女子の割合が高いことや、小学校よりも中学校の割合が高く、学年が上がるにつれ増加傾向となっている。各学校では毎年健康診断を行っており、視力低下が見られる児童・生徒に対しては早期の医療機関受診を促すとともに、日頃から保健だよりなどを通じて目の健康維持に大切なことを周知し、視力の維持、低下の防止に努めている。今後も学校や家庭と連携し、健康な学校生活を送れるように啓発していきたい。



その他の質問

- 新型コロナウイルスワクチン接種状況について
- 当市におけるいじめや児童虐待について
- コロナ禍における介護サービス業者の状況について
- 消防署救急隊員の新型コロナウイルス感染対策について
- 「射水市水道事業ビジョン」の見直しについて
- 万葉線株式会社の経営状況について

代表質問



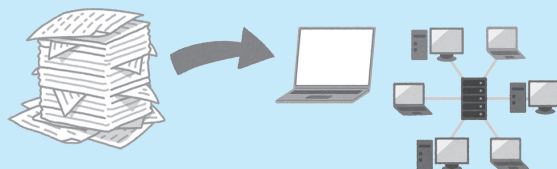
【自民党新政会】

中村 文隆 議員



1 D X 推進にかける夏野市長の
思いについて

2 市独自の経済支援策について



問①▶ 今、全国的に官民間問わずこぞってDX化を推し進めている。本市が人口10万人弱の標準的市で、海山野、約109km²のコンパクトな地域に港湾、IC、駅、県立大等の高等教育機関等自治体の機能がそろっていることは射水市誕生の謳い文句であり、本市の強みとしてこれまでPRしてきた。つまり、本市が国にとってDXの実験場となり得るポテンシャルがあるということだ。このような黎明期には先んじたものが全てを制するのが世の常である。何よりもスピードが最も重視される。段階を踏んで一步一步堅実にというこれまでの夏野市政のやり方では他市に先駆けてということは到底実現できない。国の様々なDXに関する優遇措置やモデル都市として認知されるためにも市長の指導力を大いに発揮しDX日本一を目指すような意気込みで取り組むべきだと考えるが、見解を伺う。

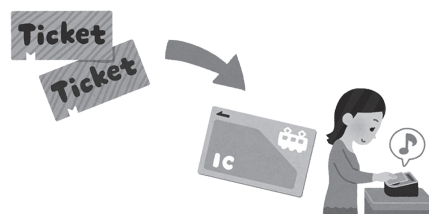
答▶ 第1回射水市DX推進本部においてスピード感を持ってDXへの取組を実現させるため、まずは指針となる「射水市DXビジョン」を本年9月までに策定することを決定した。計画期間を令和3～7年度の5か年間とし、新たな情報通信技術を食

欲に取り入れれ着実に実行する。また市民本位、快適なまちづくり、官民共創等を基本とし、市民の利便性向上に取り組み、本市が他自治体からひと際注目されるような成果を上げたい。

問②▶ 国の緊急事態宣言やまん延防止等重点措置は諸外国の戒厳令としてのロックダウンと違い、日本国憲法上、宣言程度しかできないため、その効果有効性は様々な点で疑問視されている。これらはコロナを抑え、コロナ死を少しでも減らそうと、実際にはその効果に科学的なエビデンスもない中で行われているが、それにより経済死、つまり自殺者数の増加が問題となってくるのではないかと。失業者が増加すれば必ず経済死、自殺者が増えるという失業率と自殺者数の相関関係は世界的にも統計的に明らかだ。日本は失業率が1パーセント上がると自殺者が約2000人強増える。昨年2020年の全国の自殺者数は19年より

912人増えて2万1081人であった。富山県は218人で自殺死亡率に関しては20.9%全国第4位、5月末速報値で1月から既に76人と北陸三県で最も多い自殺者数である。まさにコロナ死より経済死である。先の3月定例会において更なる市独自の経済支援策を必ず講じるべきと強く求めた。この6月、県内他自治体では様々な経済支援策を打ち出しているが本市では特に補正も新たな施策もない。国の補正などを踏まえ、今後新たな経済支援策を再度強く求める。

答▶ 飲食店等への他の支援策との相乗効果が得られるよう、商工団体等と連携のもと、市独自の事業者支援や消費喚起等の経済対策を早急に講じていきたい。



その他の質問

- 新型コロナウイルスワクチン接種について
- 子宮頸がんワクチン接種の勧奨の経過と今後の計画について
- コロナ世代の子ども達について
- 地域振興会区割りの見直し及び再編について
- 大雪における除排雪とこれからの市道認定について
- 人口ビジョン及び第3次総合計画策定について

一般質問

1

宿泊施設の移転新築を計画している、新港ビル株式会社への市の支援について

2

不登校児童・生徒のオンラインでの在宅学習について

- i 本市小・中学校の不登校の実態
- ii 不登校児童・生徒のオンライン授業の実施



吉野 省三 議員

問①▶ 今回整備される宿泊施設は、クロスベイ新湊との連携によ

りベイエリアでの滞在型観光の拠点として、交流人口の拡大に大きく貢献するものと期待しており、公共的な役割も一部担う施設であると思っている。市としては、株主として積極的に支援していく必要があると考えるが、市長の思いと現在考えている支援内容について伺う。

答▶ 今回の新港ビル株式会社の英断は、ポストコロナを見据え、宿泊事業を通じて地域の活性化に貢献したいという強い使命感であると思っている。こうした熱い気持ちに応えるべく、市としては、他の株主同様、増資を念頭に責任を果たしてまいりたいと考えている。

問② i ▶ 不登校の直近の状況とその推移や傾向と今後の対応について伺う。

答▶ 本市小中学校の不登校児童生徒数は、小学校36名（対前年4名増）、中学校91名（対前年9名増）で、小中学校とも増加

しており、依然憂慮すべき状況が続いている。不登校につながるわずかなサインを見逃さないよう努めるほか、小中学校家庭教育専門支援員も活用しながら支援体制の充実に取り組む。

問② ii ▶ 不登校児童生徒のオンラインでの在宅学習の実施を前向きに検討すべきと考えるが見解を伺う。

答▶ 双方向のオンラインによる授業提供やモデル校の設置については、児童生徒の実情や保護者のニーズを踏まえ検討する。



その他の質問

- 所有者不明土地の相続登記義務化について

一般質問

1

市内に・庁内における空感・雰囲気について

2

市内運動公園の施設整備について



山崎 晋次 議員

問①▶ 本市のまちづくりに大きく関わる公共施設個別施設計画が示され、市民との関わりの中でまちづくりを進めて行く必要があると考えるが、今後の取り組みへの市長の思いを伺う。

答▶ 個別施設計画に基づく公共施設の適正配置等、行財政改革を進めるには、市民と情報共有を図り、理解を求めていくことが大切であると考えている。今後、「タウンミーティング」や「まちづくりミーティング」等を開催し、多くの市民の皆様と触れ合いながら、本市の新しい未来の形を語り合うなど、市民とともに歩む市政運営に取り組む。

問②▶ 歌の森運動公園への「スターバックスコーヒー」誘致の相乗効果で公園来訪者数とイベント開催が増加している。誘致効果を活かし、次なる施策が必要であると思うが、見解を伺う。

答▶ 「スターバックスコーヒー」の開店に伴う相乗効果を活かした施策は必要であると認識している。アンケート調査の実施も

含め、賑わい創出のための施策について、スターバックスコーヒーや学生を交え協議したいと考える。



その他の質問

- 防災・減災対策について
- 移住・定住について

一般質問

1 公立中学校のバリアフリー化について

2 小杉駅南口のキャノピーについて

- i 小杉駅南口の景観について
- ii 今後の対応について



小島 啓子 議員

問①▶ 車いす利用者トイレやスロープ等の未整備校は放生津小学校と聞いており、当校は海岸に近く高齢化率も高い地域である。国の整備目標は、令和7年度までと

なっているが、災害はいつ起きるか分からないので前倒しで整備すべきである。

また、エレベーター未導入の放生津・新湊・堀岡・片口・金山小学校の5校についても、学校の整備計画よりも前倒しで実施していくべきと考えるが見解を伺う。

答▶ 国の整備目標や本市の公共施設個別施設計画を踏まえつつ、大規模改造工事の際にエレベーター設置などのバリアフリー化について整備を検討したい。

問②i▶ 老朽化により傷みが激しく、景観が損なわれていると感じるが、この現状について伺う。

答▶ 建設から30年経過し、老朽化も進んでいることから、テントの破れなどについては順次補修を重ねてきたが、今年の大雪により現在は、全体的にテントが裂けた状態となっていることから景観は

損なわれており、本市の陸の玄関口としても好ましい状態でないと、認識している。

問②ii▶ 早急な補修が必要と考えるが、今後の対応を伺う。

答▶ 補修方法については費用対効果も含め、総合的に判断する必要がある。また、令和2年度に策定した「小杉駅周辺地区まちづくり基本構想」で、小杉駅の多機能複合化や交通ターミナルの整備についての基本方針が示されていることから、まずは、バス停留場として雨除けの機能を持たせた暫定的な補修方法の検討を進め、できるだけ早期に補修を行い、利便性向上に努める。



一般質問

1 市長選挙公約について

2 鉦さい (からみ) について



加治 宏規 議員

問①▶ 4期目に向けて新たな公約について現在の考えを伺う。

答▶ 人口減少が加速する中にあっては、課題として捉えている移住定住促進のほか、これまで取り組んできた「子育て支援」、「学

び環境の充実」といった将来の射水市を担うこどもたちの健やかな成長への支援、防災減災対策をはじめとした「安全・安心なまちづくり」が挙げられる。また、新型コロナウイルス感染症への対応や脱炭素化の実現のほか、市民生活の利便性向上を図るDXの推進といった新たな観点も取り入れていきたい。加えて、クロスベイ新湊に隣接する宿泊施設のオープン等、宿泊機能の充実による滞在型観光の推進や、昨年度策定した小杉駅周辺地区まちづくり基本構想や太閤山リノベーション計画の実現に向けて、高等教育機関との連携をより強化するため、コンソーシアムの設置についても検討していきたい。いずれにせよ、ポストコロナ時代における新しい射水の形を念頭に置きながら検討していきたい。

問②▶ 鉦さい (からみ) について伺う。

答▶ 鉦さいは産業廃棄物であり、適正に処分する必要がある。処理には多大な費用がかかることから、今後は鉦さいの処理費用も含めた新たな土地流動化の取り組みについて、関係施策の中で調査研究していく。



その他の質問

- 学校、学校跡地について
- 公園について
- 消防団について

一般質問

1 大規模クラスターへの対応と今後の福祉の充実について

2 富山市を含む南部丘陵地域と本市の生活環境について



高畑 吉成 議員

問① i ▶ クラスター発生時の市の対応について伺う。

答 ▶ 陽性者発生の報告を受け、感染者の行動歴及び接触者リストの作成を求めたほか、県の依頼

により、市民病院から医師等を派遣し、医療支援と感染防止対策を行った。また、防護服、マスク等の感染対策資材を提供した。その後さらなる感染拡大を防ぐため、利用者と職員へのワクチン接種を行った

問① ii ▶ 利用者と他関係施設の相談窓口について伺う。

答 ▶ 感染対策等の相談は県厚生センターで対応されている。生活やサービス利用に係る相談は、いみず苑の相談支援事業所が健康観察とともに対応している。

問① iii ▶ 施設職員への定期的なPCR検査の実施とICTを活用した施設間での情報共有体制の整備について伺う。

答 ▶ 入所施設職員へのPCR検査は、県において順次実施される。検査対象外である通



所職員等は、ワクチンの先行接種を進める。ICTでの各施設間の情報共有方法については、障がい者総合支援協議会等で研究していく。

問② i ▶ 開発時の許認可における本市の関わりについて伺う。

答 ▶ 許認可は富山市となるが、適切に施設運営することを指導するよう意見書を提出している。

問② ii ▶ 災害時にも施設の安全性や環境への配慮はあるのか。

答 ▶ 耐震擁壁、遮水シートの施行や災害防止計画の作成等に対応されている。万一の場合、事業者の責任で対処し、内容は、富山市と協議を行う。

問② iii ▶ 廃業・移転後の管理について伺う。

答 ▶ 埋立終了後の維持管理費は、独立行政法人環境再生保全機構にて積立義務があり、設置者・継承者が管理を引き続き行う。

一般質問

1 新型コロナウイルスワクチン接種について

2 子育て支援について



不後 昇 議員

問① i ▶ 基礎疾患を有する方などの対応について伺う。

答 ▶ 基礎疾患を有する方については、6月29日から1週間先行予約の期間を設定することとしている。

問① ii ▶ 障がい者等の配慮はなされているのか伺う。

答 ▶ 視覚障がい者の方には、案内文を点字打刻し送付している。また、集団接種会場には、聴覚障がい者がスムーズに接種できるように手話通訳者を配置する日設けるほか、移動が困難な方のために車椅子を準備している。医療的ケアが必要な16歳以上の方はその病気が基礎疾患に含まれることとなると想定しており、接種を希望する方においては、かかりつけ医と相談した上で6月29日以降の基礎疾患を有する方の先行予約枠において予約して頂きたいと考えている。

問① iii ▶ 子どものインフルエンザ予防接種助成について伺う。

答 ▶ このことについては、医療機関の負担軽減を図ることを目的に、昨年度限りとして実施したものであり、現在のところ継続の実施は予定していない。なお、県においては、乳幼児に限り、今年度も引き続き助成すると聞いている。

問② ▶ 子ども医療費助成制度の18歳までの拡充について伺う。

答 ▶ 限られた財源の中で、子育て世帯が安心して子育てできる環境の整備に努めるとともに、ライフステージに応じたきめ細かな子育てサービスの充実や持続可能で総合的な子育て支援策について調査・研究してまいる。



その他の質問

- 避難行動要支援者に係る個別避難計画の作成状況について
- 地球温暖化対策推進法の改正について

一般質問

1 市内の通学路について

2 新型コロナウイルス感染症対策について



根木 武良 議員

問①▶ 市内の通学路には狭い場所や溝があり、危険な場所が多くあると聞いている。市道作道・三ヶ線今井地区内の北交差点から南交差点までの間では歩道部分が狭く、側溝があるため、通学時や生活道路使用時に大変危険で

ある。安全確保のため、歩道部分の拡張と側溝部分に蓋をして欲しいとの住民要望がある。どのような改善を検討しているのか伺う。

答▶ 「通学路交通安全プログラム」に基づき学校、警察及び各道路管理者で合同点検を実施し、危険箇所の対策を検討し、順次改良、補修を進めている。要望箇所は、対策の必要な箇所に位置付けられていないが、今後合同点検箇所として取上げていくことについて、関係機関の意見を聞きながら進めていく。

問②▶ 居宅系サービスの職員等、保育園・幼稚園等の保育士・職員等、小中学校の職員等は多くの人と係わることからワクチンを優先接種すべきと考えるが、市の見解を伺う。

答▶ 介護保険居宅サービス事業所職員や保育園・幼稚園等の

保育士等は利用者や園児と密接に係わることになり、また、小中学校の教職員等は授業等で発生する場面が多い。一度コロナウイルス感染があるとクラスターの発生が危惧されることから、市では、このようなエッセンシャルワーカーを先行接種の対象として進めていきたいと考えている。



その他の質問

- 施設の包括管理業務委託について
- 消雪装置の故障や水の出が悪い箇所について

おめでとうございます

議員表彰



(写真左から 伊勢議員、吉野議員)

全国市議会議長会及び北信越市議会議長会から永年勤続の表彰を受けられた議員へ、6月定例会本会議において議長から表彰状が伝達されました。

【在職15年以上表彰】

伊 勢 司 議員
吉 野 省 三 議員

予算特別委員会

令和3年度射水市一般会計補正予算（議案第37号）及び（議案第45号）を可決すべきものとしました。

令和3年度射水市

一般会計補正予算

（第2号）（議案第37号）

歳入歳出にそれぞれ1億9,632万7千円を追加し、総額を385億9818万円とするもの

主な事業

○子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯を除く子育て世帯分）
○市内介護施設等の従事者に対する感染拡大防止対策など

令和3年度射水市

一般会計補正予算

（第3号）（議案第45号）

歳入歳出にそれぞれ1千万円を追加し、総額を386億818万円とするもの

主な事業

○新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金

ヤングケアラーへの

支援について

問 本市におけるヤングケアラーの支援に関する取組を伺う。

答 学校の教職員は子どもと接する時間が長く、ヤングケアラーを発見しやすい立場にあることから、担任等が日頃から観察に努めているとともに、気がかりポストの配置や、スクール・ソーシャルワーカー等が気になる家庭に出向くなど、早期発見・把握に努めている。

これからも児童相談所等の関係機関と連携を図り、国の動き等も注視しながら、ヤングケアラーではないかという視点からも実態を把握し、適切な支援につなげていくよう努めていく。

※ヤングケアラー

一般に、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている子どものこと

空き家対策として、

低所得入居者向け

家賃補助制度の導入を

問 空き家を持ち主に賃貸住宅としてもらい、そこへの低所得入居者へ家賃を補助する制度を設ければ、空き家の利活用が図られるのではないかと。

答 空き家の流動化対策や、既成市街地の活性化といった点から興味深い提案であり、今後の空き家利活用のひとつとして、調査・研究していく。

議会改革特別委員会

「通年議会」や「議員活動の実態把握」など、各検討項目の検討状況と今後の進め方について議論するとともに、「災害時の議会対応」として、市の総合防災訓練と合わせて実施する議会防災訓練の手順について確認しました。

また、これらの検討項目について報告書を取りまとめ、9月に議長へ報告することもあわせて確認しました。

港湾振興特別委員会

所管事務について、4件の報告を受けました。

主な報告事項の内容

○新湊地区における不法係留船の行政代執行について

去る令和3年6月3日、4日に、県が内川及び新湊漁港に放置されていた不法係留船18隻のうち、11隻を県有地及び新湊漁港西地区へ移動し、一時的に保管した。残り7隻についても今年度中に県が対応する予定となっている。



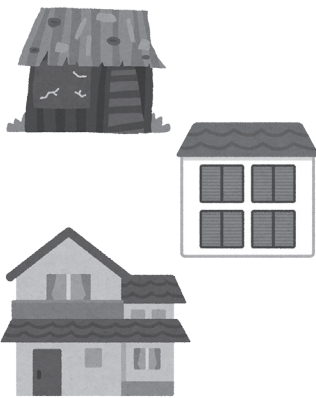
6月16日



6月23日



6月24日



総務文教常任委員会

議案4件を可決すべきものとしました。
所管事務について5件の報告を受けました。

災害対策基本法等の

一部改正に伴う避難情報の

見直しについて

令和元年台風第19号では、全国各地で大雨特別警報が発表され水害や土砂災害が同時多発的かつ広範囲に発生し甚大な被害が生じた。これらの豪雨被害においては避難しなかったことや避難が遅れたことによる被災が多く、避難勧告と避難指示（緊急）に違いが分かりにくいといった課題が顕在化した。これらを踏まえ、避難情報の見直しを行うことになったもの。

問 今までの避難勧告のタイミングで避難指示を発令するということは今までより空振りになる可能性が高くなると思うが、どのように考えているのか。

答 住民の「命」、「安全・安心」を守るため、仮に空振りになる可能性があったとしても、適時適切に避難指示を発令していく。

民生病院常任委員会

議案1件を可決すべきものとしました。
所管事務について9件の報告を受けました。

新型コロナウイルスワクチン

接種進捗状況について

6月16日現在で、65歳以上の新型コロナウイルスワクチンの1回目接種率は52%、2回目接種率は14%となった。また、6月8日から予約を開始した65歳から74歳までの予約状況について、6月16日現在で約80%の予約率となった。

問 ワクチン接種が進んでいる諸外国の状況に鑑み、ワクチン接種を受けた後も、手洗いやうがい、マスクの着用について、引き続き啓発していく必要があると思うが、どうか。

答 ワクチン接種を受けても、絶対に感染しないというわけではない。ワクチン接種後も、感染予防対策を引き続きお願いする旨を広報紙でも案内しており、今後も広報紙や市ホームページなどを活用し、機会をとらえて啓発していく。

産業建設常任委員会

議案2件を可決すべきものとしました。

市道路線の認定について

（議案第42号）

都市計画法の規定に基づく開発行為による道路の帰属及び住民に密着した生活基盤の充実を図るため、10路線を市道路線として認定するもの。

問 市道認定するときの要件は何か。

答 要件は大きく四つある。

一つは、市の政策上新たに整備する道路。
二つは、国、県などとの協議により移管される道路。

三つは、都市計画法による開発行為等により市に帰属される道路。

四つは、地域振興会、自治会、町内会からの要望により既存の公道に両端が接続しているなど、地域間連絡道路や、不特定多数の人や車などが通行する道路。これらを認定の基準としている。

総務文教常任委員会

時 間 10:00～11:30

テーマ 第1部 新型コロナウイルス感染症対策について
第2部 将来のまちづくりについて

会 場 救急薬品市民交流プラザ（ふれあいホール）

民生病院常任委員会

時 間 15:30～17:00

テーマ 第1部 新型コロナウイルス感染症対策について
第2部 健康寿命の延伸に向けた取組について

会 場 クロスベイ新湊（iCNホール）

産業建設常任委員会

時 間 13:00～14:30

テーマ 第1部 PayPayポイント還元・消費喚起事業について
第2部 新湊地域の水道漏水について

会 場 大門総合会館（402・403会議室）

報告会には事前申し込みが必要です。

申込期間は7月26日(月)～8月16日(月)です。申込書はHPに掲載してあります。ご記入の上、FAX（0766-51-6645）で申し込みください。なお、電話（0766-51-6610）、メール（gikai@city.imizu.lg.jp）での申込も可能です。



第4回

8月21日(土)

議会報告会

市民のみなさんとの

意見交換会

射水市議会では、市民の皆さまに開かれた議会をめざし、様々な取り組みを進めています。昨年度に引き続き、今年度も「総務文教」「民生病院」「産業建設」の各常任委員会では審議・調査した、市民の皆さまに身近なテーマを選び、報告・意見交換を行います。

多数のご参加をお待ちしております。（なお、新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、開催を中止する場合があります。）

6 月 定 例 会

会 期

6月7日～6月25日 19日間

議決結果一覧表

[議 案]

番 号	件 名	議決年月日	結 果
第37号	令和3年度射水市一般会計補正予算（第2号）	令和3年6月25日	可 決
第38号	射水市不妊治療費助成に関する条例の一部改正について	//	可 決
第39号	射水市企業立地推進条例の一部改正について	//	可 決
第40号	字の区域の変更及び廃止について	//	可 決
第41号	富山県市町村総合事務組合規約の変更に関する協議について	//	可 決
第42号	市道路線の認定について	//	可 決
第43号	動産の取得について	//	可 決
第44号	射水市立大門中学校長寿命化改良第Ⅳ期（建築主体） 工事請負契約について	//	可 決
第45号	令和3年度射水市一般会計補正予算（第3号）	//	可 決

[報 告]

番 号	件 名	議決年月日	結 果
第4号	専決処分の報告について	—	—
第5号	継続費繰越計算書について（一般会計）	—	—
第6号	繰越明許費繰越計算書について（一般会計）	—	—
第7号	建設改良費繰越計算書について（下水道事業会計）	—	—

※ 6月定例会は全ての議案が全会一致のため議員別賛否一覧の掲載はありません。

4 月 臨 時 会

会 期

4月21日 1日間

議決結果一覧表

[議 案]

番 号	件 名	議決年月日	結 果
第35号	令和3年度射水市一般会計補正予算（第1号）	令和3年4月21日	可 決
第36号	射水市フットボールセンター整備工事請負契約について	//	可 決

[報 告]

番 号	件 名	議決年月日	結 果
第3号	専決処分の承認を求めることについて	令和3年4月21日	承 認

インターネットで議会映像をご覧になれます

議会映像の動画配信

本会議及び予算特別委員会の録画映像をパソコンやスマートフォン、タブレット端末などで視聴できるインターネット配信を行っています。ケーブルテレビを視聴されていない方や議場に来て傍聴することができない方のため、また見たいときにいつでも気軽にみることができるインターネットの利点をいかし、積極的に情報提供を行うことで、より「開かれた議会」「身近な議会」を目指します。

- ◆ 会議名、議員名のほか、発言項目によるキーワード検索ができます。
- ◆ 配信対象は、平成28年3月定例会以降の本会議及び予算特別委員会です。

射水市議会のインターネット中継（録画）はこちらです。



本会議会議録の検索と閲覧

本会議の内容を記録した会議録は定例会及び臨時会ごとに作成されます。

本会議の全ての内容が記載されており、議会事務局や図書館、各地区センターで閲覧することができます。また、会議録検索システムで、会議録の内容をキーワードや発言者で検索し閲覧することができます。

会議録検索システムはこちらです。



編集後記



小島 啓子 広報委員会委員（民生病院常任委員会委員長）

暑中お見舞い申し上げます。6月議会では、主に、新型コロナウイルスワクチン接種をはじめ、多岐にわたる関連な議論が交わされました。また、今回の議会だよりも掲載してあるとおり、昨年度に引き続き今年度も8月21日（土）に「議会報告会」を3常任委員会に分かれて開催します。3会場の開催時刻が異なるため全ての会場に参加が可能です。市民の皆様に議会で審議・調査した内容や、各常任委員会が身近なテーマを選び報告し、意見交換を行うこととしています。意見交換を行うことにより市民の声を市政に反映し、市民の皆様と議会がより身近になるようこれからも努力を重ねてまいります。

●広報委員会【委員長】島 正己【副委員長】山崎 晋次

【委員】瀧田 孝吉、中村 文隆、石黒 善隆、吉野 省三、堀 義治、奈田 安弘、小島 啓子

9月定例会は、 9月2日（木）から始まります

会期日程は、決まり次第ホームページに掲載します。

詳しくは、議事調査課（TEL 51-6610）までお問い合わせください。

傍聴者数

4月臨時会

本会議 …… 3人
委員会 …… 6人

合計 9人

6月定例会

本会議 …… 35人
委員会 …… 23人

合計 58人